

あなたの際だった特質はなんですか？

不可解なものとの境界まで旅してみたい欲望

幸運とはどのようなものだと思いますか？

鬼火（人魂）、その上には北極星

不運とはどのようなものですか？

泥沼、その上には北極星

どこで暮らしたいですか？

好きなことを考えていられる場所が一番と思わない人はいない。

一番心から望んでいることは？

だめ、だめ、そんなことは言えない。

どのような歴史上の出来事が、あなたにとってもっとも不快ですか？

われわれを一番傷つけたこと。

どのような誤りなら、許せますか？

いろいろあるけど、自分の犯した間違いだね。

理想と現実のどちらが好きですか？

人間は、生活しながら願望を抱く。

達成するのがもっとも難しいことは？

自分自身の胸中（意図、志、策略）を見抜くこと。

一番好きな（仕）事は何ですか？

あなたの際だった特質として述べたこと。

どのような政治傾向に共感できますか？

共感できるものはない。

どのような楽しみが、一番ですか？

例えば、タバコを吸うことは好きだね。

愛を定義してください。

二人で知らず知らずに、自分自身よりおそらくましな三人目を作り出すこと。

## 「私の生涯」 Mein Lebenslauf 1907年4月 74才

私の生涯はまもなく語られることになる。

静謐な永遠の中に迷い込んで私は眠るだろう、

目に見える形に生まれ出るまでは、なにも不自由はなかった。

しかしどうしたことか？

— 弱々しい松葉杖にすがり、軽い荷物を背負い、私はゆっくりとよろよろ歩いてきた。

ときには背を伸ばし、ときには背を丸め、

そしてとうとう一休み。

考え深げに禿げた頭をなぜながら、あたりを見回した。

ああ、なんてことだ！私はぐるぐる回ってただけで、ふたたび昔の場所に佇んでいる。

そして、私の前にはかつてのように、遠くまで洋々と悠久が広がっている。